

レジメン登録申請書

診療科	呼吸器内科	申請医師		提出日	R5年 8月 23日
レジメン名称	トラスツマブデルクステカン単剤				
対象疾患・ステージ等	HER2(ERBB2)遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞性肺がん				
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし				
入院実施による算定方法	<input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象 <input type="checkbox"/> DPC包括対象外（出来高算定） （薬剤師が診療情報士に確認済み）				
本治療の位置づけ	がん化学療法後に増悪した非小細胞肺がんへ二次治療以降での治療				
使用予定日	2023年 9月 日				

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール														
						1日目	2日目	...	15日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	週目	週目			
治療内容	Rp.1	パロノセトロン注	0.75mg/50mL	30分	点滴	●														
		ホスアプレピタント注	150mg																	
		デキサート注1.65mg 2A	3.3mg																	
	Rp.2	5%ブドウ糖	50mL	15分	点滴	●														
	Rp.3	5%ブドウ糖	100mL	初回は90分	点滴	●														
		エンハーツ点滴100mg	5.4mg/kg	30分まで短縮可																
	総投与時間	90分～150分																		
血管外漏出時のリスク	炎症性抗がん剤:投与部位における紅斑、圧痛、皮膚刺激、疼痛、腫脹等																			
(備考)調製時・投与時の注意点など	日本薬局方注射用水5mLを抜き取り、本剤を溶解し20mg/mLとした後、必要量を抜き取り、日本薬局方5%ブドウ糖注射液100mLに希釈する。調製後は速やかに使用すること。調製後、止むを得ず保存する場合は、光の影響を受けやすいため遮光し、2～8℃で24時間以内とすること。また、室温での調製及び投与は合わせて4時間以内に行うこと。0.2μmのインラインフィルター（ポリエーテルスルホン製又はポリスルホン製）を通して投与すること。本剤と日本薬局方生理食塩液と同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。																			

1サイクル期間	3週間ごと
総コース数	制限なし